

第5次 海老名市 地域福祉活動計画

計画期間 令和2年度～令和6年度



社会福祉法人 海老名市社会福祉協議会

－ はじめに －

「笑顔でつながる共生のまちづくり」をめざして

近年、少子高齢化をはじめ、生活困窮者の増加、生きづらさを抱える方々の社会的孤立といった福祉課題が顕在化し、福祉に対するニーズが多様化し増大しています。社会環境では、高度情報化の進展やグローバル化の中で、家族のあり方や住民の価値観、ライフスタイルの多様化が進み、人間関係の希薄化が懸念されています。



こうした私たちを取り巻く様々な環境の中で、住民一人ひとり誰もが社会関係の中で認められ、自ら主体的に生活できる地域を目指し、このたび、令和2年から令和6年度までの5か年計画として「第5次地域福祉活動計画」を策定いたしました。今後はこの計画に基づき、地域共生社会の実現に向けて地域福祉を推進し「笑顔でつながる共生のまちづくり」に取り組んでまいります。

本計画の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました地域福祉活動計画推進委員会委員の皆様にお礼を申し上げます。

社会福祉法人 海老名市社会福祉協議会
会 長 前 田 洋 子

目 次

第1章 計画の策定にあたって

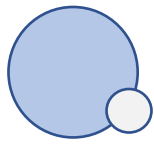
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画の期間と進行管理	3
4	計画の基本的な考え方	4
	(1) 基本理念	4
	(2) 基本目標	5
5	計画の体系	7

第2章 施策の展開

1	「計画の進行」の考え方	9
2	基本目標 1	10
3	基本目標 2	23
4	基本目標 3	29
	コラム	36

第3章 資料

1	海老名市の現状	37
2	海老名市社会福祉協議会の体制	41
3	第5次地域福祉活動計画推進委員会審議経過	42
4	意見提出手続(パブリックコメント)の実施	43
5	用語の解説	44
6	第5次地域福祉活動計画推進委員会委員名簿	46
7	社会福祉法人海老名市社会福祉協議会 地域福祉活動計画推進委員会設置要綱	47



第1章 計画の策定にあたって

— — —

